

## 令和5年度 始業式 式辞

今日から令和5年度の学習が始まりました。

上郡小学校のお友達は、今日、入学する1年生を合わせて、151人になります。上郡小学校の全員が協力し高めあい、りっぱな学校にしていきましょう。そのために、みなさんに身につけてほしい二つの「じりつ」という心のお話をします。

一つ目は、「自律する心」です。これは、勉強でも遊びでも、自分が立てたルールや決まりを守って、行動していく心のことです。いろいろなことに興味を持って勉強したり、友達と一緒に遊んだりすることはよいことですが、決めたルールを守れなければ、学力がつかなくなったり、周りのみんなと仲良く過ごしたりすることはできません。いろいろなことにチャレンジをしていくとともに、今、自分がやっている行動は正しいかなと振り返ることをしてみましょう。

二つ目は、「自立する心」です。これは、他の人の助けなどなしに、自分の力で物事を行っていく心です。小学生ですから、一人で生活していくことはできませんが、小さなことから自分でできることは自分でやるということに挑戦してください。例えば、すぐに人に聞いてしまいたくなるときに、ちょっと我慢して自分でもう少し考えて答えを出してみるとか任された仕事や掃除を一人でも一生懸命行うことも自立する心を育てていくことになります。また、家でも、朝は自分で起きるとか自分の食器は自分で片付けたり、自分で食器を洗ったりすることも自立する心につながります。

学校で取り組んでいる「時を守り、場を清め、礼を正す」「忘れ物0」もこの2つの心を身につけることにつながります。

1年間を通して、この二つの「じりつ」の心を身につけて、立派な上小っ子になることを期待しています。

以上で、1学期始業式のお話を終わります。

令和5年4月7日

赤穂郡上郡町立上郡小学校長 森中 誠